



SAP Ariba 

機能の概要

WBS 構成要素などの会計情報に基づいた購入申請または請求書の明細フィールドの初期値設定

Johan Holm、SAP Ariba

一般提供予定: 2019 年 11 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

導入の難易度
対象エリア

● ハイタッチ
● グローバル

説明: WBS 構成要素などの会計情報に基づいた購入申請または請求書の明細フィールドの初期値設定

今までの課題

お客様によっては、会計プロジェクト構造にリンクしたデータに基づいて、購買申請明細の特定のデータに初期値を設定することを必要条件にしている場合があります。

SAP では、マーケティングまたは販売などのカテゴリで使われることが多い WBS 要素は、品目グループ、総勘定元帳の科目、コストセンタ、明細の説明およびその他の承認データにリンクされています。SAP Ariba の通常のプロセスでは、商品分類が選択されて明細が作成されると、WBS 要素が会計情報セクションに設定されます。ただし、ほかのフィールドに対するそれ以外の影響はなく、特に購入の性質に対する影響はありません。お客様の必要条件に適合するには、WBS 要素が選択されるときに、明細のほかのフィールドに初期値を設定するか、これらのフィールドをリンク先の WBS データで更新するよう現在の動作を変更する必要があります。

対象ソリューション

- SAP Ariba Buying
- SAP Ariba Buying and Invoicing
- SAP Ariba Invoice Management

SAP Ariba で問題解決

この機能では、お客様は WBS 要素などの会計情報に基づいて、購入申請または請求書の明細の指定したフィールドに初期値を設定するよう、SAP Ariba 担当者に依頼できます。この新しい機能では、既存の申請自動設定ルール機能が拡張されます。この機能により、自社の商品分類コードフィールドおよび明細の説明フィールドの初期値設定ルールを SAP Ariba カスタマサポートの担当者が設定できます。式に基づいた初期値設定の一部として設定される式のみが、これらの明細フィールドに初期値を設定するためのソースとして使用されます。

関連情報

この機能を有効化するには、SAP Ariba 顧客エンゲージメントエグゼクティブまたはアカウントマネージャに問い合わせるよう、貴社の指定サポート担当者 (DSC) に依頼してください。

主なメリット

この機能により、SAP Ariba は SAP WBS の動作を会計情報の初期値設定に反映することができます。

前提条件と制限事項

- この機能は、Guided Buying を使用する SAP Ariba Procurement ソリューションでも使用できます。
- この機能は、SAP ERP 統合サイト (SAP バリエント) のみに適用されます。

フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2019 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も SAP SE または SAP 関連会社の明示的許可なしに、いかなる形式、目的を問わず、複写、または送信することを禁じます。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE がライセンスする、またはその頒布業者が頒布するソフトウェア製品には、他のソフトウェア会社の専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は SAP SE または SAP 関連会社が情報提供のためにのみ提供するもので、いかなる種類の表明および保証を伴うものではなく、SAP またはその関連会社は文書に関する誤記・脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP または SAP 関連会社の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品およびサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

特に、SAP SE またはその関連会社は、本書または関連文書に概説された事業の実現、またはそこに記載されたいかなる機能の開発またはリリースに対する義務も負いません。本書、関連プレゼンテーション、および SAP SE またはその関連会社の方針および予定されている将来の開発、製品、またはプラットフォームの方向性および機能は、すべて変更される可能性があり、SAP SE またはその関連会社は随時、理由の如何を問わずに事前の予告なく変更できるものとします。本書に記載された情報は、いかなる品目、コード、または機能の提供の確約、保証、または法的義務を表すものではありません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。こうした予測に基づく表明は、読者には過大に信頼しないよう注意していただく必要があります。また、こうした表明を購入時の意思決定における根拠とすることも望ましくありません。

SAP、ならびに本書に記載するその他の SAP の製品およびサービスは、そのそれぞれのロゴとともに、ドイツおよびその他の国々における SAP SE (または SAP 関連会社) の商標または登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する情報および表示の詳細については、www.sap.com/copyright を参照してください。